

平成二十七年 度

文責 上村公之

玉東中学校便り

【共に学び、共に感動を】

第九号 平成二十七年十一月二十五日

「玉東町教育の日」 が開催されました

十月二十三日（金）に前田町長様はじめ多数のご来賓、保護者の皆様、地域の方々を玉東中学校にお招きして、第二回「玉東町教育の日」が開催されました。この催しは、町の教育委員会の主催で、幼少期から中学期までつながりをもった教育の推進を図ることを目的として、昨年度から始まりました。昨年度は初めてということもあり、午前中のみで行いましたが、二回目の今年度は、内容の充実を図り、一日の計画で実施しました。

吹奏楽部の演奏で幕が開きました。続いて木葉昭和児童園の年長さんによるリトルマーチング「宇宙戦艦ヤマト」の演奏、山北保育園の年長さんによる木琴「きらきら星」他の演奏がありました。木葉小学校は、三年生が「ボディーパーカ

玉東中吹奏楽部の演奏



木葉昭和児童園の演奏



山北保育園の演奏



山北小学校2年生の演奏



山北小学校6年生の演奏

ッション」を、六年生が「バケツ太鼓でアフリカン」等の演奏を披露してくれました。山北小学校は、二年生が「ドレミの歌」を、六年生が合奏「サザエさんメドレー」等の演奏を披露してくれました。また、幕間には玉東中生徒会による劇「玉東レンジャー」ショーや、飛び入りのダンスパフォーマンス等もあり、園児や小学生は大喜びでした。昼食のお弁当は、小中学生と園児が一緒に、体育館や各教室で楽しく食べました。



木葉小学校3年生の演奏



木葉小学校6年生の演奏

午後からは、玉東中の各学年が合唱コンクールの課題曲を歌いました。その後全員がグラウンドに出て、一班三十数名の十五班に分かれて、約一時間、中学三年生がリーダーとなって合同レクレーションを行いました。



お姉ちゃんと一緒に弁当



ゲーム「ジャンケン列車」

西暦二千年から十年間に生まれた約五百万の子ども達が一堂に集まり、このような催しを通して仲良くなることはとても大切なことです。これからも縦のつながりを大切にして、絆を深めていって欲しいと思います。